



平成29年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)



平成29年7月28日

上場会社名 株式会社ソルクシーズ
 コード番号 4284 URL <http://www.solxyz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 金成 宏季
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6722-5011

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	7,009	11.4	234	13.9	393	74.6	239	139.3
28年12月期第2四半期	6,289	15.3	272	5.3	225	27.0	99	16.4

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 383百万円 (%) 28年12月期第2四半期 30百万円 (84.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	19.83	19.44
28年12月期第2四半期	8.30	8.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	9,756	4,606	46.3	369.39
28年12月期	9,414	4,220	43.9	342.97

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 4,513百万円 28年12月期 4,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		8.00	8.00
29年12月期		0.00			
29年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,400	0.8	700	14.2	845	39.9	500	37.7	41.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	13,410,297 株	28年12月期	13,410,297 株
期末自己株式数	29年12月期2Q	1,190,392 株	28年12月期	1,371,692 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	12,066,235 株	28年12月期2Q	12,038,808 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、公共投資、個人消費の増加等により、緩やかな回復基調が続きました。国内IT投資についても、金融業界、自動車業界などを中心に堅調に推移しており、今後もこの状況は続くものと見られます。

このような環境のなか、当社は当社グループの主力ビジネスであるSI/受託開発業務において、以下の施策を実施し、事業基盤を大幅に強化することが出来ました。

- ①グループ会社である株式会社エクスマーション、株式会社イー・アイ・ソル等の組込み関連ビジネスを始めとする当社グループ全体の事業拡大を狙いとして、豊田通商株式会社と資本業務提携を締結しました。
- ②金融業界を中心に、ブロックチェーン技術などを中核にして市場が拡大するFinTech分野において確たる地歩を築くための橋頭堡として、SBIホールディングス株式会社との技術協力を合意し、同社におけるFinTech事業に積極的に協力していく体制を整備しました。
- ③自動運転や人工知能等の分野において優れた技術を有する株式会社アックスに資本参加し、今後のビジネス拡大のための体制準備に努めました。
- ④優良な開発リソース確保のため、北海道を拠点とするニューイング・ソフト株式会社と資本業務提携を締結し、ニアショア開発体制の強化を図りました。

ストック型ビジネスにおいては、以下の施策を実施し、提供サービスの強化・拡充に努めました。

- ①自社開発のクラウドサービスにつき大幅な機能向上を行うとともに、サービス名を「Cloud Shared Office」からより簡明な「Fleekdrive」・「Fleekform」に改めました。また、株式会社チームスピリットが提供する勤怠管理や経費精算のクラウドサービス「Team Spirit」と連携した新しいサービス「Fleekform給与」をリリースしました。
- ②株式会社イー・アイ・ソルにおいて、IoT分野の新製品として、センサー技術を応用した熱画像解析ソフトウェア「E-Thermo」を開発し、販売を開始しました。
- ③同じくIoT分野において、見守りサービス「いまイルモ」とNECプラットフォームズ株式会社が提供するオープンプラットフォームPaPeRo (PaPeRo i)を組み合わせ、ロボットを活用した新しい見守り支援サービス「いまイルモPaPeRo i」を開発、販売を開始しました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績を見てまいりますと、売上高については前年同四半期比11.4%増の7,009百万円となりました。

セグメント別では、主業務であるソフトウェア開発事業の外部顧客への売上高は、クレジット・サービサーなど金融業界向けを中心にSI/受託開発業務が増収となった外、グループ会社における組込み系開発業務等の増収により、同11.8%増の6,864百万円となりました。デジタルサイネージ事業の外部顧客への売上高は、同1.9%減の145百万円となりました。

損益面では、金融業界向けソフトウェア開発事業、組込み系開発業務などの好調により、売上総利益は同6.2%増の1,256百万円となりましたが、販売費及び一般管理費が今後の業容拡大を睨んだ採用費増、内部体制強化のコスト増等により、同12.3%増の1,022百万円と増加した結果、営業利益は同13.9%減の234百万円となりました。経常利益は、営業外収益として投資事業組合運用益145百万円の計上があり、同74.6%増の393百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額を含む法人税等153百万円を控除した結果、同139.3%増の239百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,762百万円となり、前連結会計年度末に比べ263百万円増加いたしました。これは主に法人税等の支払及び剰余金の配当等に伴い現金及び預金が減少した一方で、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が増加したことと、ソフトウェア開発の進捗に伴い仕掛品が増加したことによるものであります。固定資産は3,994百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円増加いたしました。これは主に時価の上昇に伴い投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は9,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ342百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円減少いたしました。これは主に借入金の返済を進めたことにより、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は2,341百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,149百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,606百万円となり、前連結会計年度末に比べ386百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当に伴い利益剰余金が減少した一方で、自己株式の処分に伴い資本剰余金が増加ならびに自己株式が減少したこと、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したこと、時価の上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は46.3%（前連結会計年度末は43.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想に関しましては、平成29年7月24日にお知らせした通りであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,636,279	2,407,587
受取手形及び売掛金	2,465,432	2,815,255
商品及び製品	29,050	31,329
仕掛品	230,132	379,829
原材料及び貯蔵品	3,525	3,295
その他	134,858	125,179
貸倒引当金	△992	△306
流動資産合計	5,498,287	5,762,171
固定資産		
有形固定資産	554,200	569,503
無形固定資産		
のれん	187,000	165,000
その他	965,109	955,886
無形固定資産合計	1,152,109	1,120,886
投資その他の資産		
投資有価証券	1,446,952	1,584,128
繰延税金資産	489,026	434,617
その他	273,954	296,021
貸倒引当金	—	△10,726
投資その他の資産合計	2,209,932	2,304,041
固定資産合計	3,916,242	3,994,431
資産合計	9,414,529	9,756,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	647,807	634,773
短期借入金	962,000	869,000
1年内返済予定の長期借入金	508,228	482,332
未払法人税等	133,987	188,178
賞与引当金	—	24,588
その他	693,150	609,166
流動負債合計	2,945,172	2,808,039
固定負債		
長期借入金	353,898	396,799
退職給付に係る負債	1,643,912	1,693,363
役員退職慰労引当金	195,676	201,062
その他	55,400	50,580
固定負債合計	2,248,887	2,341,805
負債合計	5,194,060	5,149,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	1,699,803	1,729,414
利益剰余金	1,392,578	1,535,492
自己株式	△511,420	△443,950
株主資本合計	4,075,461	4,315,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,395	290,720
退職給付に係る調整累計額	△101,961	△92,320
その他の包括利益累計額合計	53,434	198,400
新株予約権	6,909	9,726
非支配株主持分	84,664	83,173
純資産合計	4,220,469	4,606,757
負債純資産合計	9,414,529	9,756,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,289,879	7,009,859
売上原価	5,107,013	5,753,368
売上総利益	1,182,865	1,256,491
販売費及び一般管理費		
役員報酬	190,614	208,180
給料	241,245	264,675
賞与	39,796	39,555
賞与引当金繰入額	5,245	6,116
役員退職慰労引当金繰入額	11,032	11,804
退職給付費用	12,819	13,621
法定福利費	57,342	61,436
地代家賃	47,948	49,377
支払手数料	47,379	62,031
のれん償却額	11,000	22,000
その他	246,090	283,332
販売費及び一般管理費合計	910,513	1,022,131
営業利益	272,352	234,359
営業外収益		
受取利息	8,450	8,176
受取配当金	5,215	5,058
デリバティブ評価益	—	5,125
投資事業組合運用益	554	145,663
その他	7,525	8,025
営業外収益合計	21,745	172,048
営業外費用		
支払利息	8,979	7,573
投資有価証券売却損	—	1,990
デリバティブ評価損	50,062	—
その他	9,522	3,092
営業外費用合計	68,564	12,656
経常利益	225,533	393,751
特別利益		
固定資産売却益	—	169
特別利益合計	—	169
特別損失		
固定資産除却損	278	16
特別損失合計	278	16
税金等調整前四半期純利益	225,255	393,904
法人税、住民税及び事業税	87,860	163,161
法人税等調整額	37,609	△9,552
法人税等合計	125,470	153,609
四半期純利益	99,785	240,294
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△183	1,071
親会社株主に帰属する四半期純利益	99,968	239,222

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	99,785	240,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,630	133,858
為替換算調整勘定	△21,732	—
退職給付に係る調整額	5,505	9,641
その他の包括利益合計	△68,856	143,499
四半期包括利益	30,928	383,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,126	384,188
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,197	△394

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	225,255	393,904
減価償却費	123,759	150,920
のれん償却額	11,000	22,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,032	5,385
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	40,904	63,347
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,090	24,588
貸倒引当金の増減額(△は減少)	56	10,040
受取利息及び受取配当金	△13,665	△13,234
支払利息	8,979	7,573
デリバティブ評価損益(△は益)	50,062	△5,125
投資事業組合運用損益(△は益)	△554	△145,663
固定資産除却損	278	16
固定資産売却損益(△は益)	—	△169
売上債権の増減額(△は増加)	△13,086	△349,823
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,323	△151,745
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,839	30,099
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,936	△52,604
その他	△77,352	△83,013
小計	350,307	△93,504
利息及び配当金の受取額	13,041	13,080
利息の支払額	△8,345	△7,209
法人税等の支払額	△108,102	△104,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,899	△192,411
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,465	△7,469
有形固定資産の売却による収入	—	197
無形固定資産の取得による支出	△177,525	△171,663
投資有価証券の取得による支出	△56,902	△22,729
投資有価証券の売却による収入	121,518	2,850
投資事業組合からの分配による収入	3,860	226,360
貸付金の回収による収入	247	527
会員権の取得による支出	△900	—
その他	—	10,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131,166	38,073
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△42,600	△93,000
長期借入れによる収入	150,000	374,000
長期借入金の返済による支出	△357,196	△356,995
自己株式の売却による収入	—	96,806
自己株式の取得による支出	△34	△246
配当金の支払額	△59,900	△95,662
非支配株主からの払込みによる収入	9,000	—
その他	△6,343	342
財務活動によるキャッシュ・フロー	△307,073	△74,755
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△191,340	△229,093
現金及び現金同等物の期首残高	2,676,078	2,585,447
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,484,738	2,356,354

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,141,819	148,059	6,289,879	—	6,289,879
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,094	—	3,094	△3,094	—
計	6,144,913	148,059	6,292,973	△3,094	6,289,879
セグメント利益又は損失(△)	274,995	△5,737	269,258	3,094	272,352

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去3,094千円であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,864,568	145,291	7,009,859	—	7,009,859
セグメント間の内部売上高又は振替高	258	254	512	△512	—
計	6,864,826	145,545	7,010,372	△512	7,009,859
セグメント利益又は損失(△)	242,155	△8,308	233,847	512	234,359

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去512千円であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。